

「こむじですか?」「広域接種パスポート」

健康づくり課(☎72-82995)

小児の定期予防接種は、住所のある市町村で受けることになってしま

すが、次の場合には、県内の他市町村でも接種できる「岩手県広域接種

パスポート」を交付しています。

かかりつけ医や主治医が市外にいる

・母親の里帰り出産や施設への入所などで市外にいる

・その他やむを得ない事情により市内で予防接種を受けられない

【広域接種パスポート交付から予防接種までの流れ】

1 接種する1週間前までに、同課に

2 パスポートと北上市の予診票が交付されたら、対象の医療機関に予防接種の予約をする

3 予約した日に予診票、母子手帳、パスポートを持参し接種を受ける

※県内全ての医療機関で接種を受けられるものではありません。対象の医療機関は、岩手県のホームページでご確認ください。

※対象外の医療機関で接種を希望する場合や、小児インフルエンザの予防接種を希望する場合は、同課へお問い合わせください。



岩手県
ホームページ

すくすくらんど

子育てに役立つ情報や、市内で行われる子どもが参加できるイベントなどの情報をお知らせします！

11月の子育て支援イベント

ニチイキッズ北上本通り

保育園(☎64-3977)

[内覧会]

■とき…11月9日(火)10時～10時30分

■対象…どなたでも

■とき…11月11日(木)、18日(木)9時50分、

■対象…0～2歳の未就園児とその保護者、産前産後休暇中の人

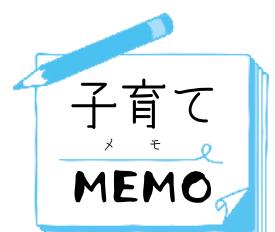
■定員…各2組(先着順)

■とき…11月11日(木)13時

■対象…0～2歳の未就園児とその保護者、季節のおいしい野菜や果物の献立が出ています。そこで気になるのが箸の持ち方です。

ほとんどの子どもが器用に箸を使つて食べていますが、持ち方をよく見ると、中指が箸の上に掛かっています。中指が箸の上に掛り、握り箸だったりと、いろいろな持ち方をしている子が見受けられます。この持ち方は、実は箸の前の段階で使うことが多い、スプーンやフォークと同じ持ち方になつているのです。

食欲が増し、食事が楽しめる今がチャンス！お子さんに正しい箸の持ち方を身に付けさせましょう。



子育て支援課
ほっこ
(hoKKo 2階)
☎72-8260

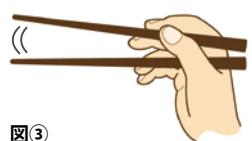
正しい箸の持ち方 できるかな？

箸を通して、親指の中指の爪の横で下の箸を支えます(図②)。仕上げに箸の先を削れば出来上がり。

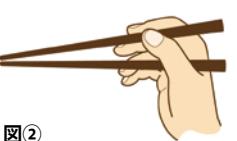
正しく持てたら下の箸は動かさず、上の箸だけを動か

して箸の先を開いたり閉じたりしてみましょう(図③)。

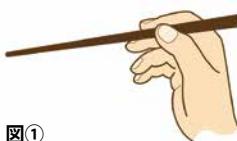
初めて上手にできなくともあきらめなくて、焦らずじっくり練習しましょう。



図③



図②



図①

箸と鉛筆の持ち方の共通点

正しく箸を持った状態から、下の箸を引き抜いてみると、鉛筆と同じ持ち方になっています。箸を正しく持つことができれば、鉛筆も正しく持てるので一石二鳥ですね。

正しく箸を持った状態から、下の箸を引き抜いてみると、鉛筆と同じ持ち方になっています。箸を正しく持つことができれば、鉛筆も正しく持てるので一石二鳥ですね。

手先を動かす遊びも訓練に

子どもの体は、全身運動から手先や足先の微細運動へと発達していきます。普段の遊びでも指先を使い、器具に動かせるようにしましょう。